

2年生沖縄修学旅行の活動記録②！

【令和8年1月29・30日】

【3日目】伊江島では、おじい・おばあ・にい・ねえねとの交流を通して、



どの民泊先でも充実した時間を過ごしました。城山(グスク山)からの眺めや伊江ビーチの澄んだ海に心癒され、写真を撮る生徒も多かったです。ちんすこう・サターアンダギー作り、フォトフレーム作り、ハイビスカス園、さとうきび畑見学、ガマでの戦争のお話など、沖縄の文化や自然に触れる体験もできました。民泊先の方々との絆が深まり、伊江島を離れたくないという声も多く聞かれました。

【4日目】修学旅行最終日の朝、民泊先の方々との離村式が行われ、心温まる挨拶に胸が熱くなりました。



成果報告会では、三線の「海の声」演奏や歌の発表があり、生徒の成長が感じられました。別れの場面では涙を見せる生徒も多く、深い交流があったことが伝わってきました。フェリーでは互いに手を振り、最後まで別れを惜しんでいました。国際通りではお土産購入や散策を楽しみ、無事に中部国際空港へ到着後、帰路につきました。

【生徒の感想】「民泊先のおじい・おばあがとても優しく、温かさを感じた。」「短い時間でも「愛されている」と感じるほど深い交流があった。」「クラスの仲間ともさらに仲良くなれたと感じた。」「この修学旅行は「人生で一番楽しかった4日間」と感じるほど貴重な思い出になった。」

